

# 公益社団法人 日本交通計画協会

平成28年度（平成28年7月1日～平成29年6月30日）

## 事業報告書

《法人管理事項》

### 1 社員異動状況

社員入退社状況

平成28年7月1日時点 社員数	101名
平成28年度中 入社社員数	4名
平成28年度中 退社社員数	8名
平成29年6月30日現在 社員数	97名

### 2 社員総会

平成28年度定時社員総会

日 時	平成28年9月26日（月）	11時00分～12時00分
会 場	ホテルメトロポリタンエドモンド 3階「春琴」	
議事事項	報告第1	平成27年度事業報告
	第1号議案	平成27年度計算書類及び財産目録の承認の件
	第2号議案	役員年報酬限度額総額の承認の件
	報告第2	平成28年度事業計画書
	報告第3	平成28年度収支予算書
	その他	

### 3 理事会

平成28年度第1回理事会

日 時	平成28年9月5日（月）	10時00分～11時00分
会 場	公益社団法人 日本交通計画協会 3階「B・C会議室」	
議事事項	第1号議案	平成27年度事業報告及び附属明細書の承認の件
	第2号議案	平成27年度計算書類及び附属明細書並びに財産

目録の承認の件

第3号議案 役員年報酬限度額総額案の承認の件  
報告第1 職務執行報告  
その他

平成28年度第2回理事会

日 時 平成28年9月26日（月） 12時15分～12時30分  
会 場 ホテルメトロポリタンエドモンド 3階「春琴」  
議事事項 第1号議案 常勤理事年報酬額の承認の件  
第2号議案 入社希望者に対する入社承認の件  
その他

平成28年度第3回理事会

日 時 平成29年1月24日（火） 10時00分～11時00分  
会 場 公益社団法人 日本交通計画協会 3階「B・C会議室」  
議事事項 第1号議案 入社希望者に対する入社承認の件  
報告第1 職務執行報告  
報告第2 運営組織及び事業活動の状況に関する立入検査  
の実施  
報告第3 公益法人における資産運用について  
その他

平成28年度第4回理事会

日 時 平成29年6月20日（火） 10時00分～11時20分  
会 場 公益社団法人 日本交通計画協会 3階「B・C会議室」  
議事事項 第1号議案 平成29年度事業計画書の承認の件  
第2号議案 平成29年度収支予算書の承認の件  
第3号議案 加入申込書の様式変更の承認の件  
報告第1 職務執行報告  
報告第2 運営組織及び事業活動の状況に関する立入検査  
の報告  
その他

## 《事業執行事項》

### 1 刊行物等発行事業

#### (1) 公益社団法人日本交通計画協会会報「都市と交通」

- ・第102号 平成28年7月発行「特集：駐車場を活かしたまちづくり」
- ・第103号 平成28年8月発行「特集：交通ターミナル戦略」
- ・第104号 平成28年11月発行「特集：LRTの導入による都市の魅力向上」
- ・第105号 平成29年2月発行「特集：歴史・景観まちづくり」
- ・第106号 平成29年5月発行「特集：BRT」

### 2 講習会・シンポジウム等開催事業

#### (1) 「連続立体交差事業実務担当者講習会」

- 目的 連続立体交差事業の手順、留意点、事例等の講義により、実務担当者に必要な知識・能力を教授し、事業の円滑な施行を支援する。
- 後援 国土交通省、全国連続立体交差事業促進協議会
- 日時 調査・計画コース：平成28年7月28日（木）～29日（金）  
事業実施コース：平成28年11月28日（月）～29日（火）
- 会場 公益社団法人 日本交通計画協会 3階「B・C会議室」
- 講師 国土交通省担当官、先進事業地地方公共団体職員等
- 受講者 地方公共団体担当者等  
調査・計画コース： 28名  
事業実施コース： 25名

#### (2) 講演会「都市交通の現状と展望」

- 目的 公共交通がまちづくりに果たす役割、重要性、整備のあり方についての考え方等の情報を提供する。
- 主催 路面公共交通研究会との共催
- 後援 国土交通省
- 協賛 全国路面軌道連絡協議会
- 日時 平成28年8月26日（金） 15時00分～17時15分
- 会場 都市センターホテル
- 講師 日本大学 岸井隆幸 教授 他
- 受講者 地方公共団体担当者、民間企業、協会社員等 170名

(3) 新時代セミナー「変革の時代の街路事業」

目 的 第一線の街路交通事業担当者を対象に、効果的な街路交通事業実施のための最新情報を提供する。

日 時 平成29年2月24日（金）10時30分～15時15分

会 場 イイノ カンファレンスセンター

講 師 国土交通省担当官

受講者 協会社員、地方公共団体担当者等 74名

(4) 「都市と交通」エッセンシャル・セミナー

目 的 先進的な施策、活動を行っている方々を講師に、受講者を含めた討論時間をも設定し、交通計画の新たな視点の創出、交通に関する研究開発の支援等のための最新情報を提供する。

・平成28年度 第1回

日 時 平成28年10月25日（火） 15時00分～17時00分

会 場 公益社団法人 日本交通計画協会 3階「B・C会議室」

題 目 宇都宮LRT 軌道運送高度化実施計画認定 これまでの取り組みと今後の展開

講 師 荒川辰雄氏（前宇都宮市副市長）

受講者 交通・まちづくり研究者、協会社員等 39名

・平成28年度 第2回

日 時 平成29年4月18日（火） 15時00分～17時00分

会 場 公益社団法人 日本交通計画協会 3階「B・C会議室」

題 目 海外都市に学ぶ「公共交通の活用事例」～豪州における公共交通調査報告を中心に～

講 師 協会企画「オーストラリアにおける公共交通調査団」参加者

受講者 行政担当者、交通・まちづくり研究者、協会社員等 27名

・平成28年度 第3回

日 時 平成29年6月14日（水） 15時00分～17時00分

会 場 公益社団法人 日本交通計画協会 3階「B・C会議室」

題 目 渋谷駅周辺複合再開発プロジェクトについて

講 師 荒川辰雄氏（一般財団法人国土技術研究センター 研究主幹）

受講者 行政担当者、交通・まちづくり研究者、協会社員等 29名

### 3 技術者研修事業

#### (1) ニカラグア国マナグア市都市開発マスタープランプロジェクト —新交通システム視察—

研修対象国	ニカラグア共和国
研修員総数	9名（マナグア市役所環境都市計画部局）
研修期間	平成28年7月14日（木）
研修内容	・新交通システムの特性 ・新交通システム導入の効果 ・新交通システム導入事例 等

### 4 海外調査研究事業

#### 調査団

##### (1) 「オーストラリアにおける公共交通調査団」

調査期間	平成28年11月12日（土）～21日（月）10日間
調査都市	ゴールドコースト、アデレード、メルボルン、シドニー
調査団員	27名
調査内容	各都市におけるLRT、バス交通等の実情、技術開発状況調査

#### 自主研究

##### (1) 「北米における都市交通システムと都市空間の活用に関する実態調査」

調査期間	平成28年8月11日（木）～21日（日）11日間
調査都市	ポートランド、ニューヨーク、ワシントンDC（アメリカ）、 オタワ、バンクーバー（カナダ）
派遣人員	交通計画研究所 研究員2名
調査内容	各都市における交通施設、公共空間の整備実態把握

##### (2) 「フランスのBRT技術とイギリスの交通システム・交通政策調査」

調査期間	平成28年10月1日（土）～9日（日）9日間
調査都市	ル・マン（フランス）、マンチェスター、ブラックプール、 ケンブリッジ、バーミンガム、ロンドン（イギリス）
派遣人員	交通計画研究所 研究員1名
調査内容	各都市におけるBRTの整備状況、総合的・戦略的な交通施策 の推進状況調査

- (3) 「高雄市における都市交通事業者の取組みに関する調査」  
 調査期間 平成28年11月24日（木）～26日（土）3日間  
 調査都市 高雄（台湾）  
 派遣人員 交通計画研究所 研究員1名  
 調査内容 地下鉄、LRTを活用した大都市圏域の輸送実態等調査
- (4) 「台湾における都市交通の取組みに関する自主研究」  
 調査期間 平成28年12月1日（木）～5日（月）5日間  
 調査都市 高雄、台中、台北（台湾）  
 派遣人員 役員1名、交通計画研究所 研究員2名、事務局職員1名  
 調査内容 都市内公共空間と交通施設の連携施策推進状況等実態調査

## 5 広報関係事業

- (1) アーバンインフラ・テクノロジー推進会議 第23回「交流展示会」  
 開催日 平成28年11月10日（木）  
 開催場所 丸ビルコンファレンススクエア  
 主催 アーバンインフラ・テクノロジー推進会議  
 広報内容 新交通システム、LRT等の都市交通に関する展示
- (2) 第7回「全国コミュニティサイクル担当者会議」  
 開催日 平成29年3月15日（水）  
 開催場所 都道府県会館  
 主催 国土交通省都市局街路交通施設課  
 広報内容 研究成果発表（ポスター展示）

## 6 国際会議・催し物等開催協力

- (1) 第8回「EST交通環境大賞」  
 募集期間 平成28年7月1日（金）～9月30日（金）  
 主催 EST普及推進委員会、公益財団法人交通エコロジー・モビリティ財団  
 後援 国土交通省、警察庁、環境省 他  
 事業内容 EST（持続可能な交通環境対策）の普及のため、地域の交通環境対策に関する取り組み事例を発掘し、優れた取り組みの功績や努力を表彰するとともに、その取り組みを紹介

介して普及を図る。

協力事項 協力

(2) スマートウェルネスコミュニティ協議会

目 的 産官学が一体となり、健康づくりの促進、継続、意欲の増進に資する社会システムや制度を設計し、新技術の開発等を実現する推進母体を構築し、スマートウェルネスコミュニティの実現に貢献する。

協力事項 会員参加（まちづくり分科会）

(3) 道路ふれあい月間

開催期間 平成28年8月1日（月）～31日（水）

主 催 国土交通省

目 的 道路の役割、重要性、道路愛護思想、道路の正しい利用等の啓発を図り、道路を常に広く美しく安全に利用する気運を高める。

協力事項 協賛

(4) 国土交通行政推進事業

主 催 一般社団法人建設広報協会

目 的 活力ある経済社会と安全・良好な環境、多様性ある地域を実現するための基盤を形成する事業について広く国民に広報し、その理解と協力を得る。

協力事項 協賛

(5) 都市再構築・中心市街地活性化支援協議会

目 的 中心市街地活性化推進のための諸事業を行うことにより、中心市街地活性化に寄与する。

協力事項 協議会参加

主要行事 「都市再構築・中心市街地活性化講習会」

開 催 日 平成28年10月20日（木）

開催場所 剛堂会館

内 容 基調講演、事例紹介 等

(6) アジア交通学会

目 的 アジアの交通研究の実施により、今後のアジア諸国の発展に資する成果を上げるとともに、アジア諸国の交通関係研究者、実務者と共同研究や情報交換等の交流を行う。

協力事項 会員参加

(7) 第3回「International Conference on Universal Village」

開催期間 平成28年10月6日(水)～8日(土)

開催場所 名古屋大学 野依記念学術交流館

主催 名古屋大学 未来社会創造機構

共催 マサチューセッツ工科大学、北京航空航天大学

協賛 米国電気電子学会

開催内容 基調講演、領域別研究報告、地方公共団体事例発表、技術展示等

協力事項 後援

(8) 「世界都市計画の日」日本集会

開催日 平成28年11月8日(火)

目的 世界の都市計画関係者が集会し、都市計画についての反省、広報宣伝、講演等の啓発活動を行う。

協力事項 協賛

(9) 第8回「人と環境にやさしい交通をめざす全国大会」in福井

開催期間 平成28年11月26日(土)～27日(日)

主催 人と環境にやさしい交通をめざす全国大会実行委員会

後援 国土交通省、福井県、福井市、福井商工会議所等

協賛 新交通システム(LRT)推進議員連盟、全国路面軌道連絡協議会等

開催内容 地域環境問題や地域社会の課題を背景に、地域交通とまちづくりに関して、市民、企業人、学識者、行政関係者等と連携を図り、人と環境にやさしい交通の実現に向けて考える機会を提供する。

協力事項 協賛

(10) 第25回「交通・物流部門大会」(TRANSLOG 2016)

開催期間 平成28年11月30日(水)～12月2日(金)

開催場所 東京大学 生産技術研究所

主催 一般社団法人日本機械学会

開催内容 自動車、鉄道・新交通、昇降機、物流システム等の交通・物流に関する研究発表講演会

協力事項 協賛



- (11) 第23回「鉄道技術連合シンポジウム」(J-RAIL 2016)
- 開催期間 平成28年12月14日(水)～16日(金)
- 開催場所 国立オリンピック記念青少年総合センター
- 主催 一般社団法人電気学会
- 共催 公益社団法人土木学会、一般社団法人日本機械学会
- 開催内容 土木、機械、電気の枠を越え、総合的に鉄道一般技術を討論する研究成果発表会
- 協力事項 協賛
- 
- (12) 第14回「全国バスマップサミットin 横浜」
- 開催期間 平成29年2月18日(土)～19日(日)
- 主催 横浜バスマップサミット実行委員会
- 後援 国土交通省関東運輸局、神奈川県、横浜市都市整備局、横浜市交通局、横浜商工会議所、横浜青年会議所、横浜高速鉄道(株)、京浜急行電鉄(株) 他
- 開催内容 公共交通の情報を一元的に提供することでその利便性を高め、利用促進を図るための活動を行っている団体が一堂に会し、鉄軌道をも含めた公共交通に関する情報提供の事例やノウハウを交換し、利便性向上、利用促進を推進するとともに、地域住民、交通事業者、行政機関の協力体制を充実させる。
- 協力事項 後援、シンポジウムへのパネリスト派遣
- 
- (13) 第7回「全国コミュニティサイクル担当者会議」
- 開催日 平成29年3月15日(水)
- 開催場所 都道府県会館
- 主催 国土交通省都市局街路交通施設課
- 開催内容 コミュニティサイクルに取り組む地方公共団体、事業者、コンサルタント等による発表、討議を通じ、コミュニティサイクルの利用可能性、効果、運営上の課題を明らかにし、今後の事業推進の参考となる情報を発信する。
- 協力事項 協力 資料提供
- 
- (14) 「都市景観の日」実行委員会
- 目的 国民共有の財産である都市景観を守り、さらに良好な都市景観を育むため、国民相互の協力、実践を広く呼び掛ける事業を行うことにより、より良い都市景観の形成を目指す。
- 協力事項 協賛

主要行事 「都市景観大賞」の顕彰  
内 容 大賞候補の募集、選定、顕彰。普及啓発 等

(15) まちづくり月間

開催期間 平成29年6月1日（木）～30日（金）  
主 催 まちづくり月間実行委員会  
目 的 まちづくりについて住民の理解と協力を得るとともに、住民と国、地方公共団体とによる豊かであるおいのあるまちづくりの推進に資する。  
協力事項 実行委員会参加

## 7 研究部会

(1) 新交通システム研究部会

部会総会 開催日：平成28年10月14日（月）  
議 事：・研究活動・体制拡充の趣旨  
・規約改正  
・部会長選出  
・代表幹事及び幹事選出  
・今後の研究活動内容

- ・新交通システム等の海外展開促進方策の検討
- ・関係官公庁との情報・意見交換の実施

(2) ライトレール研究部会

- ・システム比較に関する調査研究
- ・官民連携によるLRT事業推進方策の研究
- ・海外におけるLRTの最新事情の情報収集
- ・LRT事業実現に向けた、地方公共団体等への支援
- ・路面公共交通研究会、全国路面軌道連絡協議会、その他会議への協力

(3) 駅・周辺地区まちづくり研究部会

- ・変化を先取りする「駅・まち空間」づくりの検討課題
- ・「駅・まち空間」づくりの維持管理マネジメントの検討
- ・連続立体交差事業実務担当者講習会、全国連続立体交差事業促進協議会研究会への支援

## 8 自主研究

- (1) BRTシステムに関する研究
  - ・ BRTシステム海外先進事例収集  
(ル・マン、マンチェスター、ケンブリッジ、クローリー、ダートフォード/グレーブシャム)
  - ・ BRTシステムデータベース更新
- (2) バスと縁石の正着性に関する研究
  - ・ バスの正着性向上に関する研究
- (3) 次世代地域交通に関する研究
  - ・ コミュニティサイクル・バイクシェアリング事業のスキームに関する研究
  - ・ 新たなモビリティに関する都市交通としての可能性研究
- (4) 街路事業の新たな展開と都市空間のあり方に関する自主研究
  - ・ 新たな街路事業の展開に関する専門家意見収集
  - ・ 新たな街路交通施策の方向性に関する研究
- (5) 交通結節点等駅周辺地区における官民連携方策に関する研究
  - ・ 官民連携方策の既存制度、先進事例等の情報収集
  - ・ 先進事例地区ヒアリング対象の選定

## 9 受託調査研究事業関係

総合交通計画関連調査	小計	15件
交通システム関連調査	小計	19件
交通拠点整備関連調査	小計	18件
道路交通施設関連調査	小計	2件
連続立体交差・踏切対策関連調査	小計	7件
幹線街路整備関連調査	小計	1件
都市計画一般関連調査	小計	2件
再生型まちづくり関連調査	小計	1件
	合計	65件

《附属明細書》

平成28年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則（平成19年法務省令第28号）」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので、作成しておりません。